

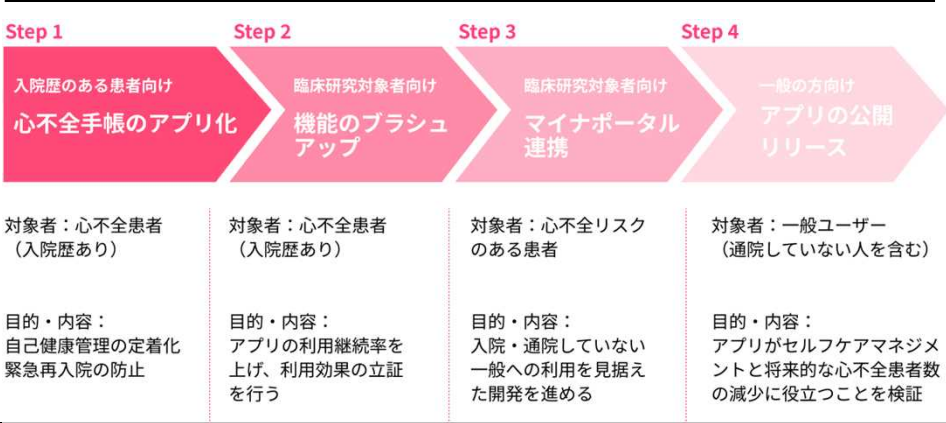
令和5-7年度 研究課題（三重大学・土肥薫）

マイナポータルと連携した心不全の予防を目的とするPHRアプリを基盤とした健康増進支援サービスの構築

研究概要

- 代表研究者：三重大学 土肥薫
- 分担機関：キュアコード株式会社
- 研究開発目的：心疾患・心不全の発症および進行予防に関するリアルワールドエビデンスを創出、ならびに新たなヘルスケアサービスを構築する
- 目指すべき姿：心不全管理の標準的な管理アプリとして国民的な社会問題である心不全パンデミックを防止

今後の進め方



研究イメージ

心不全の進行ステージA～Cごとに臨床研究を行い、アプリの効果および医療費適正化効果を検証する

心不全の進行ステージA～Cごとに臨床研究を行い、アプリの効果および医療費適正化効果を検証する

ステージA：高血圧
ステージB：心筋梗塞
ステージC：慢性心不全
ステージD：重症心不全

医療費抑制効果
心不全管理アプリ
心不全の進行予防

ステージごとに必要な機能だけでなく、ユーザーの継続利用を促す機能をアプリで検証しリアルワールドエビデンスを創出する。また、主に自治体向けのヘルスケアサービスのビジネスモデルを構築する。



- #### 主な機能
- ◎血圧、脈拍、体重、症状の記録機能
 - ◎記録のグラフ表示
 - ◎毎日の歩数記録
 - ◎血圧計、体重計などウェアラブルデバイス等の無線連携
 - ◎服薬管理機能
 - ◎カレンダー表示機能
 - ◎リマインダー機能
 - ◎家族等緊急連絡先、かかりつけ医の登録・連絡機能
 - ◎医療者が利用者の状態をリアルタイムに把握
- 継続利用向上のための機能追加やデザイン改良を検討中